

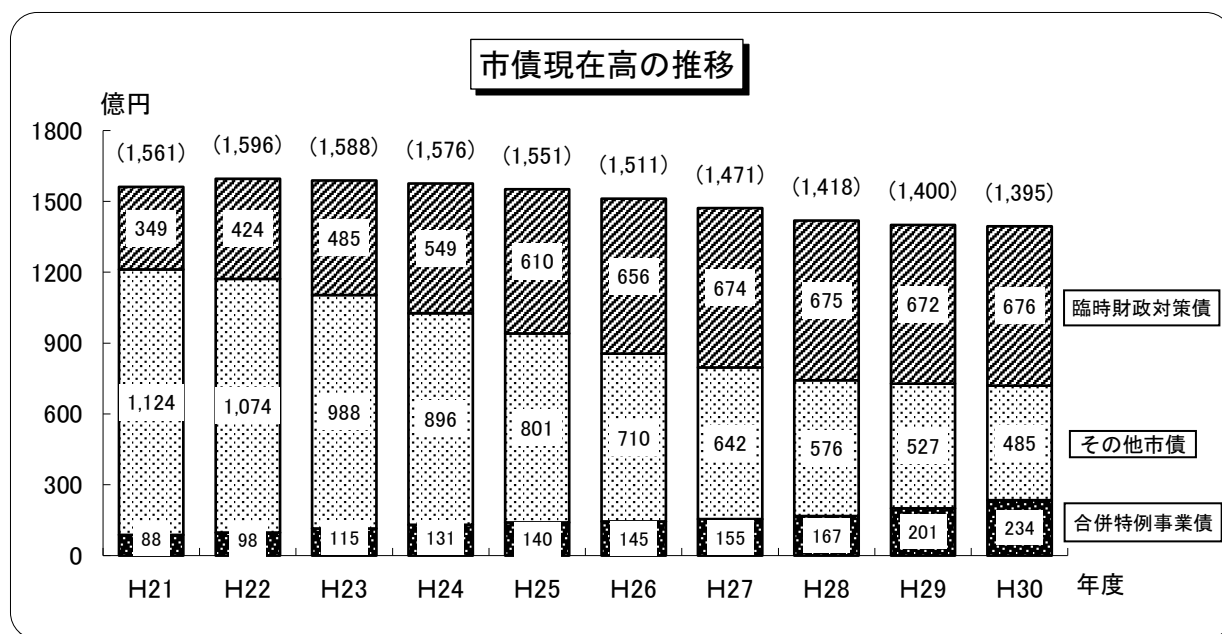
「市債現在高」 8年連続減少

- ・ 年度末市債現在高 4億9,700万円減少

【30】 1,394億5,600万円 ← 【29】 1,399億5,300万円

- ・ プライマリーバランス 4億9,700万円の黒字

	【30】	←	【29】	
元金償還額	151億300万円		148億200万円	(+3億100万円)
市債発行額	146億600万円		130億500万円	(+16億100万円)
元金－市債	4億9,700万円		17億9,700万円	

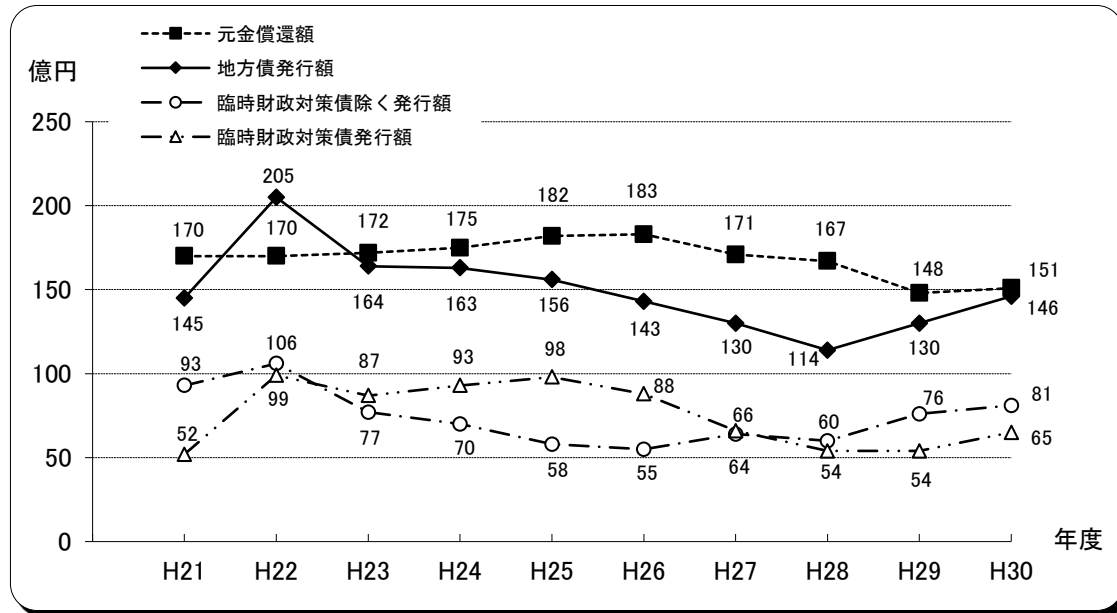


(単位: 万円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
市民1人あたり市債現在高	33.6	34.3	34.1	33.4	32.9	32.1	31.2	30.2	29.8	29.8

- ・ 臨時財政対策債や合併特例事業債は増加しているものの、その他市債については減少しており、全体ではピークの平成17年度末1,692億円に比べ297億円の減少となりました。
- ・ 年度末の住民基本台帳人口に基づく、市民1人あたり市債現在高は、減少傾向にあり、平成30年度末では29万8,000円となりました。なお、平成24年度以降は、平成24年7月の住民基本台帳法改正などに伴い、外国人を含む住民基本台帳人口により算出しています。

元金償還額及び地方債発行額の推移



※臨時財政対策債は平成13年度から発行。（平成13年度は16億円）

・将来の負担に配慮し、元金償還額とのバランスを図りながら市債を発行。